

コウノメソッド



## コウノメソッド(Kono method)とは何か

コウノメソッドとは、名古屋フォレストクリニックの院長の**河野和彦先生**が長年の間に積み重ねてきた臨床経験を元にした、**認知症の治療法（薬物療法）**です。認知症の方でも穏やかな生活を送れるようにすることを一番の目標とする処方術です。

## 認知症を「治す」

コウノメソッドで「**認知症を治す**」という表現をしますが、これは「全くもとの状態に戻す」という意味ではありません。現在認知症の根治はできないからです。しかし、コウノメソッドによ

る薬の治療で**症状が改善**し、イライラしていた認知症の方が穏やかに生活を送れるようになる事例を数多く経験してきました。

症状が大きく改善する。これを「治る」と表現することに間違いはあるでしょうか？これがコウノメソッドの考え方です。

## まず周辺症状をコントロールする



認知症の中核症状（物忘れなど）は、進行を遅らせることはできても、現在は完全に治すことはできません。しかし周辺症状（イライラするなど）は、適切な薬の処方でコントロールできます。

河野先生は、多くの医師が「中核症状の治療」という形にこだわりすぎています。中核症状は完全には治せない、だから多くの医師は「認知症は治らない」と結論づけているのだと言います。

しかし、実際には認知症本人や家族にとっての大きな苦しみは「周辺症状（易怒（怒りやすい）、大声、暴言、暴力、徘徊、独語、妄想、幻覚、過食など）」です。まずこの「周辺症状」を緩和することが認知症本人や家族を救うことになり、この周辺症状を緩和する治療が特に重要です。コウノメソッドは、それを第一に考えた治療法です。私はガンなどの緩和ケアと同じ位置にあるものと考えています。医師が「中核症状」の治療だけにこだわりの、「周辺症状」を増悪させ、家族が大変な目にあっている場面を私は幾度も経験してきました。

## 間違った診断・処方で認知症が「治らない」 「悪化する」

日本には、**優れた認知症専門医が極めて少ない**と河野先生は言います。認知症は時間とともに状態が変化していきますが、これをつぶさに観察して対応していく技量のある医師が少ないということです。最初にアルツハイマー型認知症と診断してアリセプト（ドネペジル）を処方するが、時間とともにアルツハイマーはやがてレビー小体型認知症や混合型認知症など、他の状態に変化する場合がございます。しかし、医師がこの変化についていくことができない、あるいは本来認知症は変化していくものだという知識がない。だから**いつまでたってもアリセプトを処方し続ける**。そうすると、**本人の症状を悪化させたり命にかかわる状態に追い込んでしまうこと**さえあります。

## 介護者や家族が薬を加減する（家庭天秤法）



結局のところ、「認知症本人を常に一番よく見ている介護者や家族が治療を担っていくしかない」と河野先生は説明しています。

薬の量・配分を家族が調整する「**家庭天秤法**」という方法がこれです。ただでさえ苦勞を強いられている家族が「治療の一端を担うべき」と言われると、大変過酷なように聞こえます。しかし仮に、認知症のことをよくわかっていない、あるいは本人の状態をよくわかっていない医師にかかって症状が悪化したとしたら、家族の負担や苦しみもさらに大きなものになります。そう考えると、**家族が本人の観察や薬の配分を担う**のも、それを回避する重要な方法であると思います。

## 症状が悪化するときは「薬を減らす、やめる」

間違った診断・処方で認知症が「悪化する」場合には、**薬を減らすかやめることも必要**だと、河野先生は説きます。薬は上手に使えば役に立つが、使い方を誤ると悪化させたり認知症本人を危険な状態に追い込むことが多くあります。そういう場合には、薬そのものに問題があるというよりも、**処方する医師に問題がある**ということです。

## コウノメソッドの薬物療法マニュアルは一般公開されている

コウノメソッドのコンセプト、具体的な薬のマニュアルは一般公開されています。[名古屋フォレストクリニックサイトを検索してください。](#)コウノメソッドのコンセプトをごく端的に言うと、以下のとおりです。

☆ 薬の副作用を出さないために、介護者が薬を加減する（家庭天秤法）

☆ 患者と介護者のどちらかしか救えないときは介護者を救う（介護者保護主義）

☆ 記憶を良くすることより、穏やかにさせる薬を優先する

☆ 安全で高い改善率を示す処方を選ぶ

☆ 薬と同じかそれ以上に効果があるサプリメントも併用する

大切なのは、「家庭の平和を取り戻すこと」です。認知症の人は介護する人や家族がいないと生活できないので、**家族を助ける治療でないという意味がありません**。これがコウノメソッドの考え方です。

当院でもコウノメソッド実践医として、コウノメソッドに沿った認知症治療を行っています。今のところ、訪問診療でのみ診療を行っています。今後外来診療も検討中です。

ご相談・ご予約は下記までお願いいたします。

**電話 : 03-5734-1401**

**市川診療所 在宅緩和医療部**

〒152-0004 東京都目黒区鷹番 2-5-2 2F

TEL 03-5734-1401

FAX 03-5734-1404

Mail [info@ichikawa-zaitakukanwa.com](mailto:info@ichikawa-zaitakukanwa.com)

URL [ichikawa-zaitakukanwa.jp](http://ichikawa-zaitakukanwa.jp)